

# 堀内電気かわら版 13号

・・・でんきやさんのニュースレター・・・

発行日・平成 24 年 9 月 10 日  
発行・堀内電気株式会社

発行責任者・堀内 文子  
編集責任者・村中 真由

## 女社長のひとりごと

「真夏に似合う・大輪の花火の季節が今年も終わってしまいました」

今年は、九月に入っても、真夏日（三十度以上）が十九日も続き、暑っーい・暑っーいと悲鳴をあげた夏でした。その暑さを吹っ飛ばすのが、やはり花火でした。  
いまから六十年前！

昭和三十年前後、今現在の長町一丁目と、河原町の境である広瀬橋河岸敷で、花火大会が行われて居りました。六十年前の記憶に残っている事は父親が肩車をしてくれて、花火を見せてくれた事が、今でも覚えていません。  
時が過ぎ、娘時代の頃。仙台七夕まつりの前夜祭として花火大会が、西公園付近一帯で開催されるようになりました。毎年楽しみにしており見に行ったものです。都市の中心部でこれほど大規模に行われることは大変珍しく、仙台七夕前夜祭花火大会は、今でも最高の魅力の一つです。  
仙台七夕花火大会は、今年で四十三回目を迎えました。今年は、全国・全世界からの多くの励ましと、支援

によって復興に向かって歩み出した仙台から感謝の気持ちと、仙台がますます魅力的な町になるように前へ向かって進むという想いを込めて開催されました。また、町を流れる広瀬川の河畔から打ち上げられる花火を三百六十度、全方位から見ることが出来ました。

その他に、ここ近年では、すっかり有名になりました八月二十日に広瀬川河岸宮沢橋下特設会場で「広瀬川灯ろう流し・光と水とコンサート」のタベと題しまして広瀬川河川敷を舞台に、光と水と音の祭典が繰り広げられました。約三千個の灯ろうが川面に揺らめく様は、美しく幻想的。周囲には屋台がならび、さまざまなイベントが催されるようになりました。地元高校生によるコンサートのタベも必見です。フィナーレの河の中百メートルの大ナイヤガラ花火は圧巻です。

私たち長町商店街振興組合役員は毎年総出で、皆さんをお迎えしてお手伝いをさせて頂きました。又、来年もお待ちしております。

平成二十四年 九月一日

堀内 文子



ポスター画像は  
広瀬川灯ろう流し  
HPより



## 写真の保存、どうしてますか？

少し前まではインスタントカメラが主流でしたが、現在では携帯電話やデジカメで写真を撮る方が増えてきました。皆さんは、撮った写真をどうしていますか？現像する、デジタルフォトフレームで見ている、または何もすることなく撮ったままになっているなど様々だと思います。

そこでオススメなのが「フォトブック」です。フォトブックとは、自分で撮った写真を写真集のように本にしたものです。お正月やお盆にみんなで集まった時や何かイベントがあった時、何気ない日常の写真も沢山の写真の中から選んで作るの、撮り損じを現像しなくていいので無駄ありません。シンプルなものにはカメラ屋さんで写真を選ぶだけで作れるところもありますし、インターネットでも簡単に作ることができます。メッセージやコメントを入れることが出来るので、いつでもどんな場面だったかもすぐに思い出せます。写真集のようになるので、誰かに見てもらう時やプレゼントなど贈り物にもオススメです！気軽に作れるフォトブック。ぜひ、試してみてくださいね！



※画像はカメラのキタムラHP

## みんなの部屋

ロンドンオリンピックでサッカーをテレビで観戦したら、サッカーの漫画「シュート」が読みたくなりました(^\_^)全33巻もある長編の漫画で、まだ読んでいる途中ですが、面白いです。サッカーのルールは難しいですが、マンガだと分かりやすくルールを知ることが出来ます♪

今年10月には、あすと長町にゼビオアリーナがオープンし、バスケットチーム「仙台89ERS」の本拠地になります。その前に「スラムダンク」などのバスケのマンガを読みながら、ルールを勉強して、ぜひ試合を見に行きたいと思います！



※画像はアマゾンHPより参照

今回の担当は  
加藤 有香でした！！



